

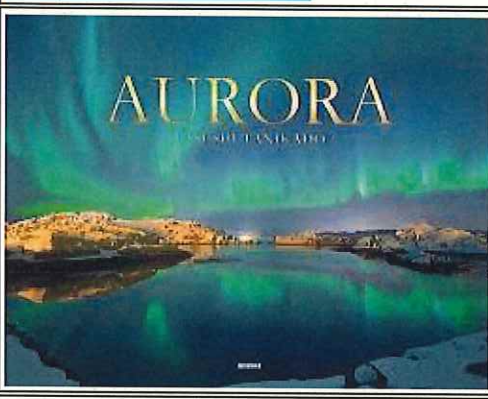
市民図書館所蔵のおすすめの本「2019年1月」

1月のおすすめの本

子どもにとって読書は、広い世界を知り、心の世界を豊かに育み、大きな楽しみを与えてくれます。
 日々成長する子どもたちの健やかな人間形成の上で、読書は手助けをしてくれます。
 大分市民図書館司書が選んだ今月のおすすめの本です。

児童書

 『にんじゃかぞえうた ひみつのがみじゃ!』 高木あきこ/うた さいとうしのぶ/え 〔リーブル〕	一から十までの数字を使った忍者のかぞえうたの絵本です。 一文字城の殿様が十文字城の殿様に大事な手紙を書きます。 この手紙を運ぶのは忍者たち。 一の忍者は、いちご。二の忍者は、にゃんこ。と意外な忍者たちがリレー方式で運んで行きます。 それを敵の忍者が邪魔をします。 はたして無事に手紙を届けることはできるのでしょうか。邪魔をする忍者にも注目です。
 『せん』 スージー・リー/作 〔岩波書店〕	真っ白な紙の上を一本の“せん”が走ります。 その“せん”は少女が滑るスケート靴の描く図形となっていきます。 そして、ジャンプ…！気が付くとそこは、森の中のアイススケートリンク。 大勢の子どもたちが楽しそうに滑っています。 やさしいタッチで描かれた文字のない絵本です。

	『プログラミング教育ってなに? 親が知りたい45のギモン』 石戸 奈々子／著 〔ジャムハウス〕	2020年度から、小学校においてプログラミング教育が必修化されます。 プログラミング教育って何をするの？ プログラマーの育成？全員が学ぶ必要があるの？ 新しい教科が増えるの？…と親が知りたい疑問について、簡潔に分かりやすく答えてくれる本です。
	『AURORA (オーロラ)』 谷角 靖／著 〔青葙生〕	美しいものを見るとため息が出ますね。 この写真集もそうです。 20年近くオーロラを追っている写真家の珠玉の作品集です。 詳しい解説はありませんが、だからこそ、その世界観に浸ることができます。 自然の織りなす不思議の世界を堪能してください。

お問い合わせ

教育委員会事務局教育部社会教育課大分市民図書館

電話番号：(097)576-8241

ファクス：(097)544-5615

〒870-8504 大分市荷揚町2番31号

電話番号 097-534-6111(代表) 097-534-6119(時間外) 法人番号4000020442011

開庁時間：月曜日から金曜日 午前8時30分から午後5時15分（祝日・休日および12月29日から1月3日を除く）

Copyright(C) OITA CITY. All Rights Reserved.